

潮ひきたる時清水湧く

弘法大師の加持水なり

西条市 弘法水

本陣川の河口、海底の水源より清水が湧き出ている弘法水。弘法大師が四国霊場を巡礼している途中、老婆に一杯の水をもらった。遠方から汲んできたという苦勞を思い、杖の先で強く砂浜を突くとそこから清水がこんこんと湧き出たという伝説が残る。見ての通り四方を海に囲まれているが、そこから湧き出る水から塩気は一切感じない美味しい真水である。現在、弘法水は喜多浜・港新地自治会が維持管理しており、弘法大師像を祀っている小屋には千羽鶴も奉納されていることから、地域住民の信仰の場にもなっている。生活用水としても利用している地域住民の中には長寿が多く、弘法大師の加持水のおかげかもしれないと言われている。